

ゆ あ い

令和7年9月22日発行
144号



2025/08/25

さつまいもの収穫を行い、一足早い秋を感じました！

理事長就任のご挨拶

社会福祉法人あぶた福社会 理事長 八木橋 隆

拝啓 初秋の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます
このたび、社会福祉法人あぶた福社会の理事長を拝命いたしました八木橋でございます。歴史ある法人の重責を担うこととなり、その重みを痛感するとともに、これまで法人を支えてこられた先人の皆様、そして日々ご協力くださっているご家族や地域の皆様、関係機関の皆様に心より御礼申し上げます。当法人は設立以来、知的障がいのある方々が「地域の中で自分らしく暮らす」ことを基本理念として歩んできてまいりました。利用者一人ひとりの思いや可能性を大切に、生活の充実と社会参加の機会を広げることを目指して取り組んでおります。その積み重ねは、地域の温かな理解と支援、そしてご家族のご協力に支えられてきたものです。一方で障がい福祉を取り巻く情勢は近年大きく変化しています。重度化や高齢化への対応、地域共生社会の実現に向けた連携の必要性、また福祉現場における人材確保と育成など、課題はますます多様化・複雑化しております。こうした時代の変化に向き合うためには、従来の枠組みにとどまらず、新しい視点や取り組みを積極的に取り入れる柔軟さが求められます。

私は理事長として、法人がこれまで培ってきた信頼と実績を大切にしつつ、利用者の皆様が安心して生活できる環境を守り、さらにその可能性を伸ばす支援を進めてまいります。そして、職員一人ひとりがやりがいを持って働ける職場づくりにも注力し、人材が育ち続ける法人となることを目指します。また、地域社会の一員として、行政や関係機関、他施設の皆様との連携を深め、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」に貢献していきたいと考えております。利用者、ご家族、地域の皆様、そして法人に関わるすべての方々と共に歩みを進めることこそが、これからの福祉を支える力になると確信しております。今後とも、皆様の温かなご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

敬具

● 清水友愛の里から

～観桜会～

5月17日、友愛の里にて観桜会を行いました。焼きたての食事や春にちなんだレクを行い、皆さん楽しんでいました。会場から少し離れた敷地内の八重桜は見頃でした。来所して頂いた保護者の皆様、ありがとうございました。



～テイクアウト行事～

6月15日、テイクアウト行事を行いました。お弁当屋さんから利用者の方々がそれぞれ希望した食事をテイクアウトし、施設内で飲食しました。昼食時にはあいにくの天気となりましたが、食後には中庭で水鉄砲やシャボン玉で遊ぶことが出来ました。



～納涼祭～

7月19日、納涼祭を行いました。お祭り気分を味わおうと屋台の定番メニューを用意し、鉄板での炭火焼き！綿あめは利用者の方々が機械から出てくる綿を割りばしでくるくると手繰り寄せましたが、大変楽しまれていました。



～夏期残留行事～

夏期休暇の期間で帰省が難しい方を中心にドライブや花火、ショッピング、カラオケなど楽しみました。天候にも恵まれ、出先での軽食や昼食を楽しむことが出来ました。

憩いの丘から

～観桜会～

5月17日友愛の里で観桜会を行いました。美味しい食べ物やゲームを楽しみながら笑顔いっぱい楽しいひと時を過ごしました。



～ドライブ～

いつも活動を頑張っている皆さんの為に、気分転換を兼ねて室蘭までドライブに出かけています。まだ肌寒い季節でしたが、元気いっぱいの笑顔があふれ、帰りの車の中では、色々な話が飛び交い、元気いっぱいでした。春にはあぶた神社まで出掛け、ジュースを飲みながら桜を鑑賞し、「綺麗だね」と、皆さん素敵な笑顔を見せてくれました。



～納涼祭～

7月19日に友愛の里で納涼祭を行っています。美味しいお好み焼きや冷たいかき氷を食べ、水鉄砲やシャボン玉で遊び、暑さを忘れ思いっきり楽しみました。



～夏のお楽しみ～

憩いの丘では、水分補給として、かき氷を提供しています。皆さん好きな味をチョイスして食べました。ちなみに人気の味はコーラです。憩いの丘の畑で収穫した初物のスイカを食べました。「甘い！」と皆さん嬉しそうに頬張っていました。



●あすなろから

～野外焼肉～

8月30日、今年度初めての全体行事として、緑化敷地内で焼肉を行いました。食事後はゲームに参加して、デザートにはアイスクリームや、すいかも食べて皆さん楽しく過ごしていました。



感謝祭のお知らせ

製パン班は今年20周年記念として、10月25日(火)に感謝祭を開催します。日頃の感謝の気持ちを込めて、当日は食パンや菓子パンを3割引きで販売しますので是非お越しください。

いちばんぽから

～野外焼肉～

7月16日、野外焼肉を行いました。朝から天気も良く、午前の作業も好調に行い、午後から楽しみにしていた野外焼肉に参加しています。ジンギスカンやぐる巻きソーセージなどお腹いっぱい食べた後に水風船運びリレーを対抗戦で楽しみました。応援にも力が入り、狙っていた景品もゲットできた様でした。



■ 評議員・役員の選任について

令和7年6月16日、評議員選任・解任委員会が開催され、任期満了に伴う評議員を次のとおり選任しました。

評議員	綱嶋 勉 (再任)
評議員	吉田 聡 (再任)
評議員	泰地 ひとみ (再任)
評議員	川上 大誠 (新任)
評議員	村上 正敏 (新任)
評議員	宮田 敏夫 (新任)
評議員	小林 美智子 (新任)

任 期 令和7年6月20日開催の定時評議員会の終結の時から令和11年度定時評議員会の終結の時まで

令和7年6月20日、定時評議員会が開催され、任期満了に伴う理事及び監事を選任しました。また、同日、理事会が開催され、理事長を選任しました。

理事長	八木橋 隆 (新任)
理事	村上 僚男 (再任)
理事	加賀谷 真由美 (再任)
理事	葛西 和彦 (再任)
理事	皆見 亨 (再任)
理事	工藤 真 (新任)
	(清水友愛の里施設長)
監事	遠藤 秀男 (再任)
監事	岡部 由美 (新任)
顧問	夏目 興市

任 期 令和7年6月20日の定時評議員会の終結の時から令和9年度定時評議員会の終結の時まで

退任のごあいさつ

このたび、6月20日開催の定時評議員会の終結をもって、常務理事を退任しました。また、6月末日付であぶた福祉会を退職いたしました。

平成15年に声をかけていただき、あぶた福祉会に就いて約21年間、少しでも期待に応えられるよう、愚直に精一杯務めさせていただきました。職責の重圧の中で悔恨、挫折、苦悩の繰り返しであったような気がします。

昨年12月には、保護者の皆様をはじめ、各関係機関にご心配、ご不安をお掛けする事件が、施設内で発生してしまいました。施設長としてその責任を重く受け取っております。改めて、お詫び申し上げます。

現在は、新施設長のもと、職員一丸となって信頼回復に努めているところでありますので、引き続きご理解、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

退任するにあたり、通算約41年間この障害福祉の仕事に携わり、多事彩々な思い出が浮かんでまいります。多くの利用者、職員、ご家族、地域の方の皆さんとの出会いから学ばせていただいたこと、支えていただいたことに深く感謝申し上げます。

今後とも、あぶた福祉会の運営する清水友愛の里をはじめ、各事業所が利用者、ご家族、地域住民に必要とされ続けられるよう期待、祈念し、退任の挨拶とさせていただきます。

上 埜 二 郎

■ 新職員紹介

佐々木 強人 (清水友愛の里 6月1日付)

6月2日より清水友愛の里に勤めることになりました、佐々木強人です。介護・福祉の仕事は初めてで分からないことだらけですが、少しずつ成長していければと考えています。日々、先輩職員の方々、利用者の方々、並びに保護者の皆様に感謝を忘れず、頑張っていこうと考えています。宜しくお願いいたします。

大友 文子 (清水友愛の里 6月16日付)

6月16日より清水友愛の里に入職しました、大友文子です。以前、友愛の里に勤めており、7年振りに戻ってきました。また友愛の皆様と一緒に働くことができ、嬉しく思っています。7年間で色々なことが変わり、戸惑う場面もありますが、皆様が丁寧に教えてくださり、なんとか乗り切ることができています。これからもたくさん迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早くお役に立てるよう努力したいと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

令和6年度 社会福祉法人あぶた福祉会 事業報告

I 法人運営について

社会福祉法人あぶた福祉会は、社会福祉法及び定款に基づき、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行い、事業計画のとおり一年間推移することができた。

第1種社会福祉事業

(1) 障害者支援施設「清水友愛の里」

- ア 施設入所支援 定員50名
- イ 生活介護 定員40名
- ウ 生活介護 定員20名（従たる事業所「デイセンター憩いの丘」）
- エ 短期入所（併設型） 定員2名
- オ 日中一時支援（洞爺湖町指定登録）

第2種社会福祉事業

(1) 障害福祉サービス事業「デイセンターあすなろ」（多機能型）

- ア 生活介護 定員15名
- イ 就労継続支援B型 定員15名

(2) 障害福祉サービス事業「デイセンターいちばんぼし」（多機能型）

- ア 生活介護 定員10名
- イ 就労継続支援B型 定員10名

(3) 障害福祉サービス事業「地域サポートセンターふれんど」

- ア 共同生活援助（介護サービス包括型） 定員56名
- イ 短期入所（併設型） 定員2名

(4) 特定相談支援事業「友愛の里相談支援センター」（洞爺湖町指定）

(5) 洞爺湖町障害者相談支援事業「友愛の里相談センター」（受託事業）

(6) 洞爺湖町地域活動支援センター（受託運営）

以下省略

II 施設整備について（省略）

III 資金の確保について（省略）

IV 定款の変更について（省略）

V 登記について（省略）

VI 評議員会、理事会及び監査等について（省略）

VII 職員の状況について（省略）

VIII 利用者支援について（省略）

IX 地域社会との関係について（省略）

X 給食、保健衛生について（省略）

以上

※詳しくは当法人ホームページをご覧ください。（<http://www.abutafukusikai.or.jp>）

決算計算書類

令和6年度 社会福祉法人あぶた福祉会 決算計算書類（社会福祉事業）

資金収支計算書

事業活動計算書

貸借対照表

（自）令和6年4月1日 （至）令和7年3月31

（自）令和6年4月1日 （至）令和7年3月31

令和7年3月31日 現在

（単位：円）

勘定科目		決 算
事業活動による収支	就労支援事業収入	48,504,752
	障害福祉サービス等収入	503,269,446
	経常経費寄附金収入	1,355,000
	受取利息配当金収入	1,108
	その他の収入	6,435,540
	事業活動収入計	559,565,846
	人件費支出	285,843,752
	事業費支出	65,737,242
	事務費支出	87,445,858
	就労支援事業支出	48,719,411
施設整備等による収支	支払利息支出	559,881
	その他の支出	1,173,891
	事業活動支出計	489,480,035
	事業活動資金収支差額	70,085,811
	施設整備等補助金収入	1,310,000
	施設整備等収入計	1,310,000
	設備借入金元金償還支出	4,530,441
	固定資産取得支出	5,588,000
	ファイナンス・リース債務の返済支出	749,100
	施設整備等支出計	10,867,541
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額	△ 9,557,541
	積立資産取崩収入	2,026,795
	その他の活動収入計	2,026,795
	積立資産支出	57,707,775
	その他の活動支出計	57,707,775
	その他の活動資金収支差額	△ 55,680,980
	当期資金収支差額合計	4,847,290
	前期末支払資金残高	299,074,559
	当期末支払資金残高	303,921,849

（単位：円）

勘定科目		決 算
サービス活動増減の部	就労支援事業収益	48,504,752
	障害福祉サービス等収益	503,269,446
	経常経費寄附金収益	1,355,000
	その他の収益	27,635
	サービス活動収益計	553,156,833
	人件費	288,424,732
	事業費	65,737,242
	事務費	87,445,858
	就労支援事業費用	49,513,385
	減価償却費	45,227,939
サービス活動増減の部	国庫等特別積立金取崩額	△ 3,591,403
	サービス活動費用計	532,757,753
	サービス活動増減差額	20,399,080
	受取利息配当金収益	1,108
	その他サービス活動外収益	6,407,905
	サービス活動外収益計	6,409,013
	支払利息	559,881
	その他サービス活動外費用	1,173,891
	サービス活動外費用計	1,733,772
	サービス活動外増減差額	4,675,241
特別増減の部	経常増減差額	25,074,321
	施設整備等補助金収益	1,310,000
	特別収益計	1,310,000
	固定資産売却損・処分損	7
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,310,000
	特別費用計	1,310,007
	特別増減差額	△ 7
	当期活動増減差額	25,074,314
	前期繰越活動増減差額	842,207,809
	当期末繰越活動増減差額	867,282,123
繰越活動増減差額の部	その他の積立金取崩額	0
	その他の積立金積立額	52,200,000
	次期繰越活動増減差額	815,082,123

（単位：円）

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	368,145,895	流動負債	80,365,136
現金預金	254,572,951	事業未払金	14,430,587
事業未収金	82,471,809	その他の未払金	26,243,779
未収金	26,375,759	1年以内返済設備借入金	4,561,388
未収収益	1,520,429	未払費用	19,607,836
原材料	420,298	職員預り金	3,521,546
立替金	1,589,901	賞与引当金	12,000,000
前払費用	218,948		
仮払金	975,800		
固定資産	1,268,701,579	固定負債	101,050,598
基本財産	728,149,758	設備資金借入金	41,756,278
土地	134,759,960	退職給付引当金	59,294,320
建物	593,389,798		
その他の固定資産	540,551,821	負債の部合計	181,415,734
土地	2,400,000	純資産の部	
建物	11,150,157	基本金	194,532,425
構築物	23,494,802	国庫補助金等特別積立金	17,591,192
機械及び装置	7,698,132	その他の積立金	428,226,000
車輛運搬具	1,214,334	人件費積立金	100,000,000
器具及び備品	7,074,076	施設整備等積立金	328,226,000
退職給付引当資産	59,294,320	次期繰越活動増減差額	815,082,123
人件費積立資産	100,000,000	うち当期活動増減差額	25,074,314
施設整備等積立資産	328,226,000	純資産の合計	1,455,431,740
資産の部合計	1,636,847,474	負債及び純資産の部合計	1,636,847,474

ゆうあいフェスティバル2025のお知らせ

今年も友愛フェスティバルを開催いたします。利用者の皆さんもが楽しめるよう、モノマネ芸人さんを招いてのステージやカラオケ大会を企画しております。食事についても話題の新メニューも予定しております。

日時：令和7年9月27日(土)

10：30～13：30

会場：清水友愛の里 特設会場



● 寄付金・寄付物品 令和7年5月から8月まで ●

5月度 【寄付物品】

毛利 納 様	洞爺湖町
洞 爺 湖 町 様	洞爺湖町
洞 爺 湖 町 議 会 様	洞爺湖町
藤 沢 純 子 様	札幌市
小池商事株式会社 様	伊達市

7月度 【寄付物品】

太 田 道 子 様	洞爺湖町
平 川 美千代 様	洞爺湖町
小池商事株式会社 様	伊達市
株式会社熊谷商店 様	旭川市

7月度 【寄付金】

あぶた福祉会家族の会 様	洞爺湖町
--------------	------

8月度 【寄付物品】

大 崎 一 廣 様	寿都町
幸 村 皓太郎 様	室蘭市
日 野 恵 子 様	札幌市
藤 沢 純 子 様	札幌市
田 中 浩 幸 様	登別市

8月度 【寄付金】

清 水 自 治 会 様	洞爺湖町
-------------	------

善意のご寄付ありがとうございました

編集後記

今年の夏も暑く、皆さん毎日暑さに悩まされたのではないのでしょうか。日中活動の中でも熱中症対策として天候に合わせて屋外での活動を短縮したり、水遊びやかき氷などで涼みました。かき氷は定番の味に加えて、店頭でも目を引いたパワーエナジー味や稲妻ジンジャー味など珍しいシロップも取り入れてみました。味の名前を見てすぐに挑戦してみる方、定番の味を楽しんでから「やっぱり気になるな～」と味見をしてみる方など様々な反応でした。夏期休暇中には帰省が出来なかった方を中心に近郊のドライブや久しぶりに室蘭市まで向かい、カラオケやショッピングをしました。「また行きたい！とっても楽しかった！」などと大変喜ばれていたようです。

先日、ニュースでの「過去最長の黒潮大蛇行に終止符」報道を見て、近年の記録的な猛暑や局所的な豪雨、北海道の海でも珍しい魚種の回遊などさまざまな影響をもたらしていたのだなと振り返って思います。最近ではサンマの豊漁や近郊での河口で鮭の背鰭が見えたりと久しぶりに北海道らしい秋の始まりを感じ、嬉しく思います。今月末には毎年恒例の行事である、友愛フェスティバルを控えています。清水自治会、関係者、保護者の皆様の協力があって成り立っている行事であり、皆様にとって思い出に残る1日となるよう、職員一丸となって準備を進めてまいりたいと思います。(W・C)